



脳性まひ

脳性麻痺は、人の動き、バランス、姿勢に影響を与える永続的な障害です。その影響は、片手が不自由になる程度から、自発的な動きがほとんどできなくなる程度まで様々です。また、脳性まひの方は、知的障害や言語障害がある場合もあります。脳性麻痺の4人に1人は話すことができません。脳性麻痺は、小児期の身体障害として最も一般的で、出生前、出生中、出生後まもなく発症するため、全世界で約1,700万人の脳性麻痺患者がいると言われています。

詳細については、tobiidynavox.comをご覧ください。

脳性まひのためのコミュニケーション支援ソリューション

Tobii Dynavoxは、言語やコミュニケーションに障害のある方をサポートするために、視線入力装置やタッチデバイス、ソフトウェアを開発し提供しています。下記が脳性まひの方に、特におすすめできる製品です。



TD I-Series

視線入力によりコミュニケーションやWindowsへのアクセスを可能にし、音声も発生する意思伝達装置です。

TD Control, TD Snap, TD Browse,
TD Phone, TD Talk, Communicator 5,
Gaze Viewer, Snap Scene.



TD Pilot

視線入力により操作してコミュニケーションやiPadOSへのアクセスを可能にし、音声も発生するiPadベースの意思伝達装置です。

TD Snap, TD Talk.



PCEye

Windowsパソコンに接続するだけで視線入力でのパソコン操作、ゲームをすることが可能となります。

Communicator 5, TD Control, TD Snap,
Gaze Viewer, Snap Scene.



TD I-110

タッチスクリーン式により音声も発生するWindowsベースの意思伝達装置です。様々なAACアプリがあらかじめ搭載されています。

Communicator 5, TD Snap,
Snap Scene.

Software



TD Talk

コミュニケーションに障がいのある方がタッチ、視線入力で文字入力し読み上げることで自然な会話可能となるソフトウェアです。*



TD Phone

TDI-Series製品において視線入力ですhortメッセージ、電話が可能となるソフトウェアです。*



TD Control

I-SeriesやPCEyeの機器で、視線入力であなたのパソコン(Windows)を快適に操作できるようにするソフトウェアです。



Communicator 5

言語障がいのある方を対象に視線、スイッチ、タッチ入力で意思疎通・会話コミュニケーションが可能となるソフトウェアです。



TD Snap

発話や会話に障がいのある方がシンボルや文字入力等の方法を使い、コミュニケーションを支援するソフトウェアです。



Snap Scene

日常の一瞬を学習に変える、写真を使った場面別、ことばの学習アプリ。



TD Browse

TDI-Series製品において視線入力です直感的Webの閲覧・検索を可能にしたソフトウェアです。



Boardmaker 7

50,000以上のPCS(ピクチャーコミュニケーション・シンボル)へのアクセスが可能で、必要に応じてオリジナルの教材を作成できる特別支援教育ツールです。*